

令和5年度第3回 安曇野ナンバー推進協議会 会議概要

- 1 会議名 令和5年度第3回 安曇野ナンバー推進協議会
- 2 日時 令和5年11月28日 午前9時30分から午前9時45分まで
- 3 場所 安曇野市役所本庁舎4階 大会議室
- 3 出席者 信州大学教育学部 准教授 猪瀬 昌延  
生坂村役場 生坂村村長 藤澤 泰彦 総務課 藤澤 正司課長  
池田町役場 池田町長 甕 聖章 総務課 塩原 長係長  
松川村役場 松川村村長 平林 明人 総務課 丸山 稿課長 小林 伸弥主査  
安曇野市観光協会 赤沼 郁予 様 安曇野市商工会 武井 真澄 様  
生坂村商工会 藤澤 幸恵 様 池田町観光協会 内山 美恵 様  
松川村商工会 蜜澤 明希子 様 松川村観光協会 白澤 葉月 様  
北陸信越運輸局 長野運輸支局 松本自動車検査登録事務所 所長 渡邊 毅士 様  
長野県標板協会 嶋田 一好 様  
長野県企画振興部交通政策局交通政策課 丸山 正徳課長  
松本地域振興局企画振興課 木川 由理主事
- 4 市側出席者 安曇野市長 太田 寛 政策部長 渡辺 守  
政策経営課長 黒岩 一也、政策経営課長補佐兼企画担当係長 藤澤 重信、  
企画担当主査 内川 聡介
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 記者 13人
- 7 傍聴者 1人
- 8 会議録作成年月日 令和5年11月28日

協議事項等

◎会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議事  
(1) 図柄デザイン案決定について  
(2) デザイン案応募者への賞金について  
(3) 国への提案書について
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

3 議事

- (1) 図柄デザイン案決定について

【事務局説明】

○(1) 実施期間

令和5年9月20日(水)～令和5年10月20日(金)

(2) 対象者

安曇野市、生坂村、池田町、松川村にお住まいの方(年齢、運転免許の有無不問)

または、上記の市町村内に事業所を持つなど安曇野ナンバーの自動車の取得が可能な方

⇒上記の内容で実施した投票結果は全部で890票(複数回答を除く)となり、その内訳は以下のとおりとなった。

「日本の原風景 安曇野」414票 46.5%

「雄大な自然に、心も身体も満たされる安曇野」279票 31.3%

「犀龍と泉小太郎」194票 21.8%

以上の結果を踏まえ、最も得票数が多かった『日本の原風景 安曇野』とすることについて、事務局より提案する。

《承認》

(2) デザイン案応募者への賞金について

【事務局説明】

○図柄デザイン案として採用されたデザイン案の応募者には賞金10万円を贈呈。図柄デザイン案として採用されたデザイン案の応募者を含む1次審査通過者3名には、安曇野地域の特産品を贈呈したい。

また、今回ご応募いただいた125作品の内、4名の中学生以下の方に対して、1人につき図書カード3,000円分を贈呈したいと考え、事務局より提案する。

《承認》

(3) 国への提案書について

【事務局説明】

○国の定めた様式に従い、作成。記載内容としては、図柄に関するコンセプト、選定方法、権利関係に関する記載を行った。また、寄附金の活用方法、地域振興・観光振興策として、安曇野ナンバーをつけた自動車が走ることで、地域のブランドイメージを高める等の安曇野ナンバーの活用方法等について記載。

⇒図柄入りのナンバープレートをつけるには費用はどれくらいかかるのか。

大体8,000円から9,000円程度かかることが想定され、モノクロの図柄入りナンバープレートではなく、カラーの図柄入りナンバープレートにする場合はさらに1,000円以上の寄附金が必要になる。この他に図柄の入らない通常のナンバープレートも存在する。

《承認》

4 その他

○安曇野ナンバーの導入が決定し、交付が開始されると、様々なトラブルが発生する可能性があるため、引き続き広報活動を継続していただき、周知を進めていただきたい。

⇒広報活動に関しては、今後も引き続き実施していく。